

伯闇  
父の  
にう  
ムめ  
リま  
ヤキ

MATSUHIISA AKIRA

松久 晶

原作 / A ダッシュユ



伯父の横暴に耐える  
日々が始まりました

「おまえは女ではない  
出て行け！」と……

それでも  
ただ耐える  
だけの母……



そしてあれは  
私が1歳になった  
春

突然の伯父の行為に  
驚いて声も出せず

となりで寝ている母に  
必死に救いを求めて









その日と  
翌朝の母の目を  
私は一生  
忘れないでしょう



母は私から  
目をそらし……

その瞬間  
全てを悟りました



小さくて

可哀そうな存在に  
なった瞬間……



どんな時でも  
目の奥に  
強い力があつた  
母が――

弱くて







邦子か……  
遅かったな



冷てえ手だな

……こっちさ来て  
暖まれや

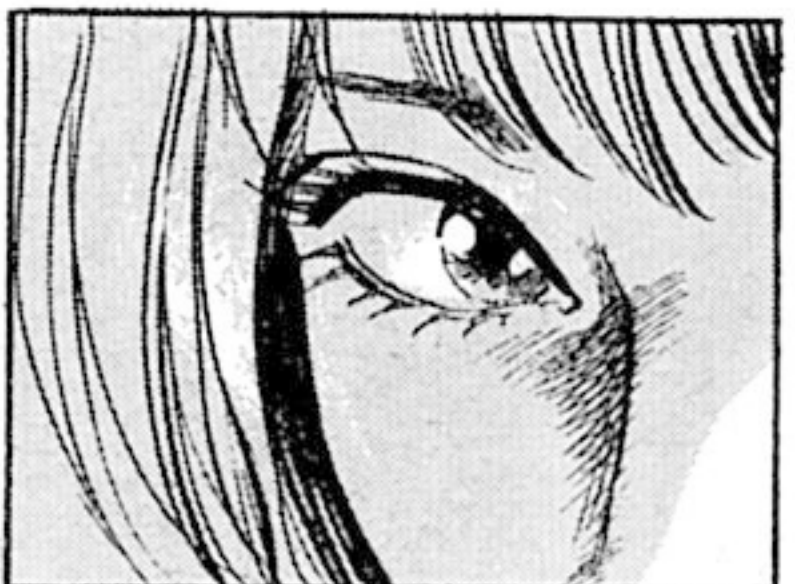
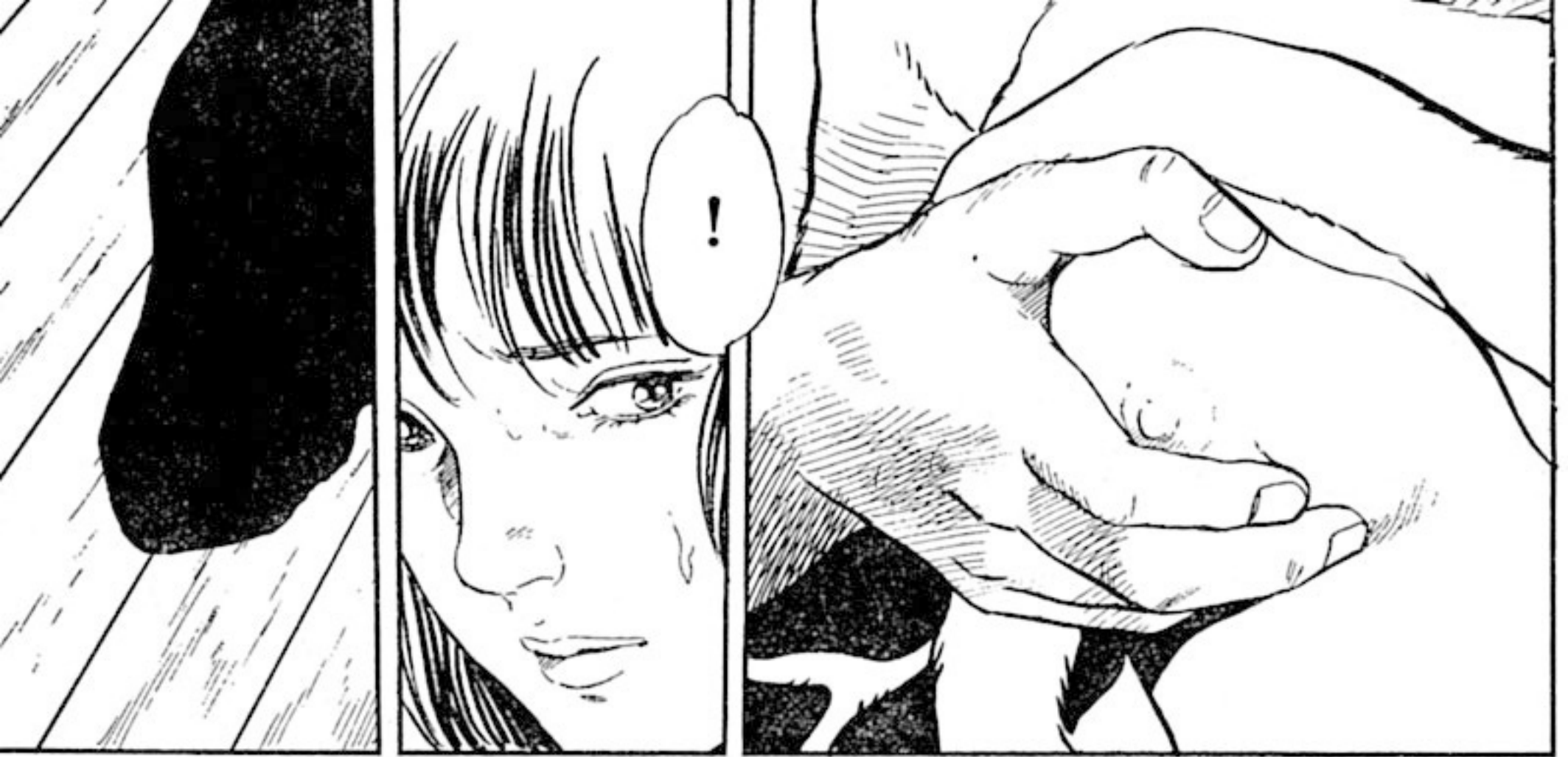


酒は  
まだなんか？

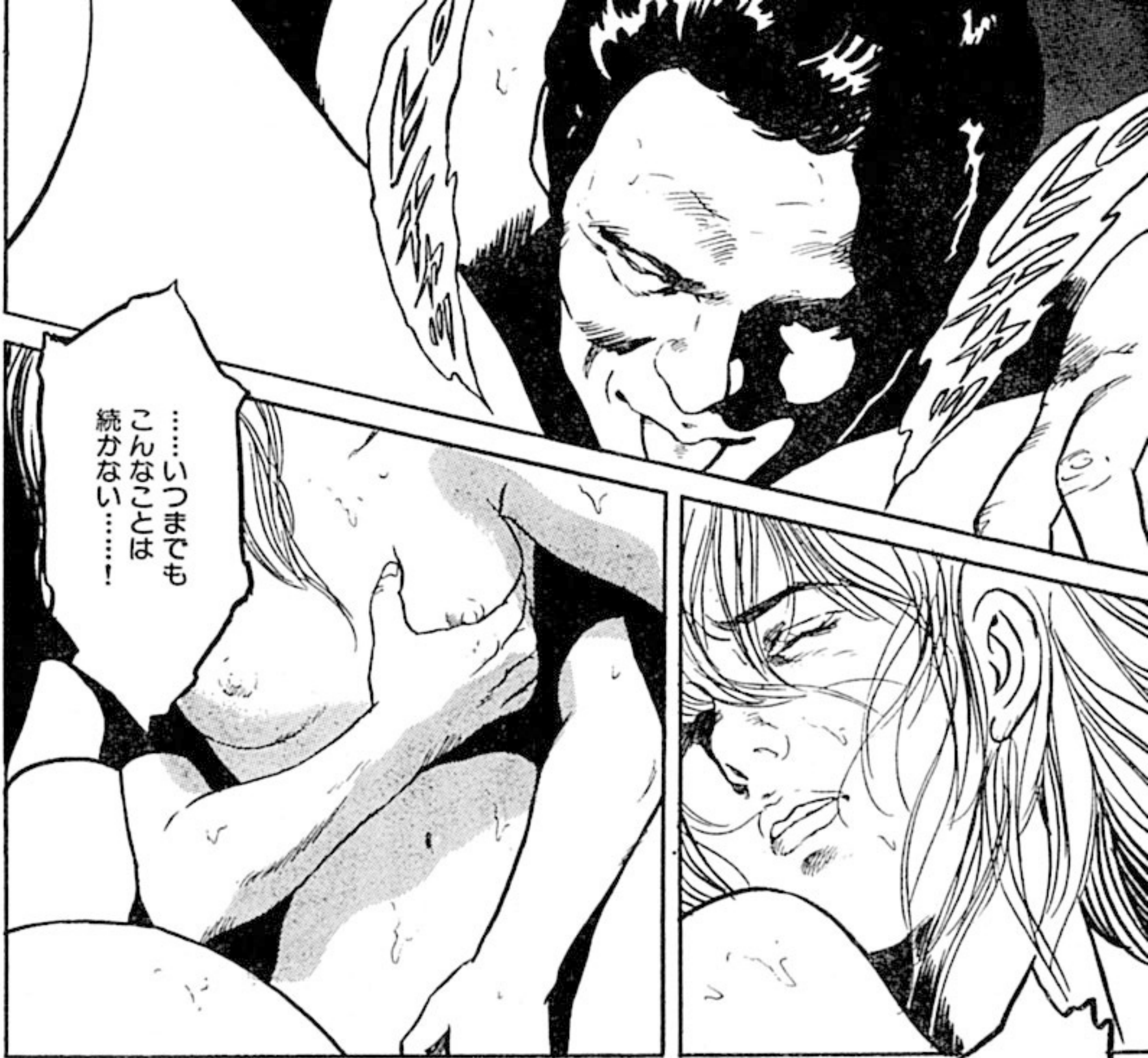
今  
母さんが……











……いつまでも  
こんなことは  
続かない……!!



いつか……

イヤな夢から  
目覚めるように……



幸せな日が  
くる……!!

